

平成15年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		監査委員経費			整理番号	938		枝番号			
所属部課名 監査委員事務局		コード	320000		連絡先電話番号	3824		昨年度整理番号	78		
係名				上位施策名				No			
予算事業名 監査委員事務局運営				コード	10000		内部事務等の適正かつ効率的な執行				70
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成				22 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業の種類 <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理				(1) 地方自治法第75条、同98条、同195条、同199条、同203条 (2) " 第233条、同235条の2、同242条、同243条の2 (3) 杉並区監査委員条例						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 杉並区全部局、財政援助団体、公の施設の管理団体										
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 杉並区の財務に関する事務の執行及び杉並区の経営に係る事業の管理を監査する。				活動指標名(式) (1) 監査委員会議出席日数(常勤を除く延日数) (2) 監査委員数						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか） 適正かつ効率的な予算執行がなされているかなどを監査することにより、杉並区の健全な財政運営を図る。				成果指標名(式) (1) (2)						
区分		単位	12年度実績	13年度実績	14年度		15年度計画	目標値	目標値に対する14年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		日	278	260	260	268	270			
	活動指標(2)		人	4	4	4	4	4			
	成果指標(1)										
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	9,968	9,710	10,165	9,709	10,268	特記事項		
	(内)委託費		千円	0	0	0	0	0			
	職員数(正規 非常勤)		人	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	18,166	18,166	18,166	18,166	18,166			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	28,134	27,876	28,331	27,875	28,434			
	単位あたりコスト ÷		円	101,201	107,215	108,965	104,011	105,311			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0			0
差引:一般財源 -		千円	28,134	27,876	28,331	27,875	28,434				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成3年から地方自治法の改正により、識見委員が1名常勤となった。 平成14年度より個別外部監査が導入された。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		公平・中立な立場で、厳正な監査が行なわれることが期待されている。								
	今後の予測		住民監査請求が増えてくるものと思われる。								

平成15年度 杉並区事務事業評価表

	活動指標(1)の14年度達成率%	103.1	活動指標(2)の14年度達成率%	100.0	14年度予算執行率%	95.5
14年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)						
前年度の改革案の取り組み状況 (15年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要を明記)	監査結果について、従来は指摘した部署にのみ送付していたが、平成14年度からは適正な事務事業の執行に努めるよう全庁的に監査結果報告書を送付することにした。					
結果評価 (目的妥当性・有効性・効率性)	(1) 施策への貢献度は大きいですか 貢献度 大(理由)		理由: 正確性、効率性、経済性、有効性の観点に基づく監査により、健全な財政運営に貢献している。			
	(2) 区が行う必要がありますか。民間や国・都との役割分担は適切ですか 民間・国・都ではなく区が行うべきである(理由)		理由: 地方自治法第195条等に基づくため。			
	(3) 成果を向上させることができますか ある程度できる() 成果向上のための方策は何ですか 具体的な内容を選択し、改革案の概要へ 手段・方法の変更		理由:			
	(4) 受益者負担の見直し余地はありますか ない(理由)		理由: 特定の受益者はいない。			
	(5) 成果を維持して対象を縮小できますか又は対象を拡大して成果を上げることはできますか できる(改革案の概要へ)		理由:			
	(6) コストを下げる余地はありますか ある(手段・方法の変更)		理由:			
今後の事業のあり方		<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input type="radio"/> 改善余地なし <input checked="" type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統廃合				
中長期的な視点	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 文書管理システム、財務会計システムの導入により、監査のあり方を見直す必要がある。					
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 現時点では、文書管理システムや財務会計システムの導入の推移を見て、今後監査委員が利用しやすいシステムの構築を研究していく。					
短期的な視点	(1) 翌年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし				
	(2) 理由	現時点では、監査方針に大きな変化はないため増減なし。				

平成15年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		監査委員事務局一般管理				整理番号	939		枝番号		
所属部課名		監査委員事務局		コード	320000	連絡先電話番号	3824		昨年度整理番号	79	
係名				上位施策名					No		
予算事業名				監査委員事務局運営		コード	10000		内部事務等の適正かつ効率的な執行	70	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成				22 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業の種類 <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理				(1) 地方自治法同200条						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 杉並区全部局、財政援助団体、公の施設の管理団体				(2) 杉並区監査委員条例						
					(3) 杉並区監査委員事務局処務規程						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 監査委員の下命を受けて、定期監査・行政監査・工事監査等を行っている。				活動指標名(式)						
				(1) 正規職員数							
				(2) 監査日数							
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 適正かつ効率的な予算執行がなされているかなどを監査し、杉並区の健全な財政運営を図る。				成果指標名(式)							
				(1) 予算の執行率							
				(2)							
区分	単位	12年度実績	13年度実績	14年度		15年度計画	目標値		目標値に対する14年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	人	8	8	8	8	8				
	活動指標(2)	日	220	227	230	242	240				
	成果指標(1)	%	86	86	100	93	100				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	2,174	2,191	2,452	2,287	2,358	特記事項			
	(内)委託費	千円	0	0	0	0	0				
	職員数(正規 非常勤)	人	7.03 1.00	7.04 1.00	7.00 1.00	7.04 1.00	7.00 1.00				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	63,853	63,944	63,581	63,944	63,581			
		非常勤職員分	千円	2,935	2,935	2,935	2,935	2,935			
	総事業費 + +	千円	68,962	69,070	68,968	69,166	68,874				
	単位あたりコスト ÷	円	8,620,250	8,633,750	8,621,000	8,645,750	8,609,250				
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都等からの支出金	千円								
		特定財源計 +	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	68,962	69,070	68,968	69,166	68,874				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	平成5年から職員1名が増員となる。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	ホームページの内容を充実するよう要望がある。									
	今後の予測	住民監査請求が増えてくるものと思われる。									

平成15年度 杉並区事務事業評価表

	活動指標(1)の14年度達成率%	100.0	活動指標(2)の14年度達成率%	105.2	14年度予算執行率%	93.3
14年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)	決算審査意見書作成にあたり経費の削減を図った。					
前年度の改革案の取り組み状況 (15年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要を明記)	文書管理システム導入に伴う監査方法について、情報システム課・文書事務改革担当と検討を重ねている。 区のホームページの中に新たに監査委員事務局のホームページを設けた。					
結果評価 (目的妥当性・有効性・効率性)	(1) 施策への貢献度は大きいですか 貢献度 大(理由)	理由: 監査委員が指摘・注意することにより所管部局は是正を図る。これにより杉並区の健全な財政運営に貢献している。				
	(2) 区が行う必要がありますか。民間や国・都との役割分担は適切ですか 民間・国・都ではなく区が行うべきである(理由)	理由: 地方自治法第200条に基づくため。				
	(3) 成果を向上させることができますか ある程度できる() 成果向上のための方策は何ですか 具体的な内容を選択し、改革案の概要へ 手段・方法の変更	理由:				
	(4) 受益者負担の見直し余地はありますか ない(理由)	理由: 特定の受益者はいない。				
	(5) 成果を維持して対象を縮小できますか又は対象を拡大して成果を上げることはできますか できる(改革案の概要へ)	理由:				
	(6) コストを下げる余地はありますか ある(手段・方法の変更)	理由:				
今後の事業のあり方	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input type="radio"/> 改善余地なし <input checked="" type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統廃合					
中長期的な視点	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 文書管理システム、財務会計システムの導入に伴い、監査のあり方を見直し、監査事務の効率化を図る。					
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 監査に適したシステムの構築について、情報システム課と綿密な打ち合わせが必要となる。					
短期的な視点	(1) 翌年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし				
	(2) 理由 現時点では、監査方針に大きな変化はないため。					